



落穂会だより

夏季号 2017.7

社会福祉法人 落穂会 障害児入所施設 障害者支援施設 地域生活支援センター 障害者支援施設 障害福祉サービス事業
 あさひが丘学園 (Tel 238-4821) あさひが丘 (Tel 238-4821) あさひが丘 (Tel 243-1112) 旭福祉センター (Tel 244-3551) 第二旭福祉センター (Tel 244-3551)
 鹿児島市皆与志町2503番地 <http://www.asahigaokagakuen.jp/> <http://www.asahi-center.com/>



「グループホームの地域での生活について」

平成二十九年四月現在、岡之原町、本名町、緑ヶ丘町に落穂会のグループホームが十三ホームあり、六十四名の利用者が地域で暮らしています。

この春、岡之原のグループホーム「ももか」が、緑ヶ丘に新しく女性六名のグループホーム「ももか」として移転しました。

緑ヶ丘町に移ったことで、市街地へのアクセスも良くなり、一般就労している四名の利用者も、職場への通勤が便利になりました。

ご近所への挨拶回りに始まり、班会、細かく決められたゴミ出しや掃除などのルールを守り、地域社会の一員として生活していけるよう努めています。

その他のグループホームも、それぞれ町内会に入り、毎月一回、夜に行われる所在地の班会に出席しています。春山地区では今年、郷土芸能「春山棒踊り保存会」を立ち上げ、最初の発表となる夏祭りに向けて、ホーム支援員も一緒に練習に汗を流しています。今は担当支援員が参加していますが、ゆくゆくは利用者も一緒に参加できるように関係作りをしていこうと思っています。

その他、神社、公民館の清掃、道路の草払い、秋には運動会、冬には丸岡山初日の出登山、鬼火焚きなど、地域の行事も数多くあり、利用者の皆さんも意欲的に参加しています。

落穂会の行事としては、秋まつり、バザー、ワークショップなどの開催、また班会の会場として地域生活支援センターの二階を開放し、地域交流、貢献の場として利用しています。

昨今では近隣に関心を示さない社会風潮や、町内会に属さない考えなど様々ではありますが、私も落穂会では、地域に暮らし、地域の方と名前が呼び合えるような関係構築を目指していきたいと考えています。



地域生活支援センターあさひが丘
グループホーム統括主任
小中原 多智子

新入所者紹介

◆旭福祉センター

新 祐輝さん
初めての入所生活で二週間以上いるのは初めてです。がんばりたいことは、のう作業でいっぱい作業をしてきかひをしよう作業をいっぱいしたいです。



川田原 優也さん

僕は朝起きるのが遅いのでしっかりとアラームや声かけで起きようと思います。また、忘れることが多いのでしっかりと確認をして忘れることをへらしていきよう努力します。



新任職員紹介

◆あさひが丘学園

松本 賀典 支援員
これまでに経験したことを活かし、精一杯頑張りたいと思います。



中村 謙太 支援員
一つ一つの業務を丁寧にしながらも、的確になしていききたいです。

渡瀬 良介 支援員
生活を送る上で、その支えとなる職員になりたい

いと思っています。



竹元 里奈 支援員
利用者の方が、楽しく学園生活を送れるよう頑張ります。



梶 智美 支援員
利用者の方のために、何事も、前向きに頑張りたいと思います。

◆地域生活支援センターあさひが丘

内田昂希 支援員
未熟な自分ですが、利用者の方を笑顔にできるように頑張ります。



◆旭福祉センター

安吉 信雅
利用者が楽しいときを過ごせる様に自分自身も一体となって取り組んでいけたらと思っています。



弓指 新吾
自分の周りが笑顔で溢れるような支援をしたいと思っています。精一杯がんばりますので、よろしくお願ひします。



清藤 愛夏
これから利用者を支援していくなかで利用者が快適に過ごせるように自分ができることを頑張っていきたいです。

千年メディカルクリニック感謝状

ワークショップあすもねでは、昨年12月より千年団地にある「有料老人ホーム 千年の家」からの業務依頼を受けて週に6日間、4名のスタッフ(利用者)で有料老人ホーム館内の清掃業務を行ってきました。この度、清掃業務の取り組みにおいて、医療法人社団 永和会 様より清掃業務を行っている4名に感謝状をいただくことになり、先日授与式がありました。今後も、一生懸命、自分の持てる力を十分に発揮しながら、業務を行っていく彼らを応援していただけたらと思います。



豊島 健太



社会人一年目で分からないことも多いですが、利用者のみなさんと笑顔で過ごせるようにがんばります。

カフェレストランNODOKA新メニュー!!



七月より手打ちそばがメニューに仲間入りします!!

◆ 行事報告 ◆

四 月

○4月16日(日) 第51回落穂会・ゆうかり
ふれあいバザー
旭福祉センターからは、花苗・焼きそば・かき氷・菓子・陶芸品・味噌の出店をしました。あさひが丘も、活動作品やゲームコーナーを設置し、毎年恒例の抽選会では豪華景品をかけてたいへん盛り上がりました。

○4月29日(土) 知的障害者親善球技大会
あさひが丘学園からはティーボール1チーム、グランドゴルフ2チームが参加しました。ティーボールでは決勝戦まで進出しましたが、惜しくも準優勝でした。来年は優勝を目指して、練習に励みたいと思います。また、旭福祉センターからは通所利用者7名がソフトパレーボールに参加しました。昼食の後に毎日練習を重ね、本番に臨みました。試合ではみなさん笑顔でプレーをし、1勝することができました。

○4月30日(日) 第12回 吉野兵六ゆめまつり
旭福祉センターでは吉野公園で行われた兵六ゆめまつりに出店しました。利用者のみなさんは元気よく販売の手伝いをしたり、バザー会場をみてまわったりと楽しく過ごしていました。

五 月

○5月11日(木) 児童発達支援合同保護者会
(歩路・セルク・トリア)
地域生活支援センターにて合同保護者会を実施し、40名の保護者の参加がありました。保護者会では、鹿児島市教育委員会の有田成志先生に就学相談についての講話をして頂きました。保護者からは参考になったとの意見を多く頂きました。

○5月14日(日) あさひが丘保護者会総会
地域生活支援センターにおいて午後開催となりましたが、多数の皆様が出席して頂きました。前年度の事業・決算報告等が行われました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

○5月14日(日) Y. P. Oフレンズコンサート
あさひが丘学園園庭にて、第15回「Y.P.O.フレンズコンサート」が開催されました。例年7月に「夕涼みコンサート」として開催されていたものを、今回は春風が心地良いこの季節に実施しました。それぞれが思い思いに音楽を感じ、会場が一体となった素晴らしい演奏会となりました。私達の強力なサポーターでもあるY.P.O.の皆様、今年も沢山の感動を私達に届けて頂き、本当にありがとうございました。

○5月15日(月) バーベキュー大会
旭福祉センターでは入所・通所利用者と、作業後に園内でバーベキュー大会を開催しました。おいしいお肉や野菜をお腹いっぱい食べ、語らい、英気を養う楽しい会でした。

○5月21日(日) 鹿児島県障害者スポーツ大会
あさひが丘学園から、フライングディスク競技6名、陸上競技5名、ボウリング競技2名が参加しました。今

五 月

年度は、ボウリング競技に参加した今村光良さんが、10月に愛媛県で行われる全国障害者スポーツ大会に出場することが決定しました。

○5月27日(土) ワークショップあすもね
日中活動参観
ワークショップあすもねの日中活動参観を実施し、8家族10名の保護者が参加されました。普段の活動の様子を見学、体験して頂いた後は保護者と担当職員で茶話会を行い、自宅での様子や活動の要望など意見交換を行いました。保護者からは頑張っている様子を見ることができて良かったとの声が聞かれました。

○5月29日～31日 あさひが丘宿泊旅行：広島
2泊3日で広島へ行ってきました。新幹線での移動など、初めての方もいましたが、無事到着しました。呉では、大和ミュージアム等をまわり、翌日は宮島、さらに翌日原爆ドームと充実した旅行となりました。

六 月

○6月4日(日) 放課後等デイサービス保護者会
(我路・シュバル)
地域生活支援センターにて、放課後等デイサービス保護者会を実施しました。今回は20家族24名の参加がありました。会では各クラスの紹介や写真で日頃の活動の様子を説明した後、乗馬倶楽部シュバルに移動し乗馬の個別レッスンの様子を見学して頂きました。保護者からは個別レッスンの様子を見る事ができて良かったとの意見も聞かれました。

○6月6日～8日 あさひが丘宿泊旅行：大阪
利用者6名、職員3名の計9名で、大阪旅行へ行ってきました。ユニバーサルスタジオジャパンをはじめ、なんばグランド花月や心斎橋周辺の散策、お土産購入等、天候には恵まれませんでした。利用者それぞれが笑顔で楽しむ姿が多くありました。新幹線での長時間の移動や、電車の乗り継ぎ等で、利用者の方たちはやや疲れた様子もありましたが、良い経験になったのではないかと思います。

○6月15～16日(木・金) 新任職員研修会
サンロイヤルホテルで行われた研修会に旭福祉センター・あさひが丘学園からそれぞれ今年度入社した職員が参加致しました。

○6月16日(金) 日中活動参観 あさひが丘
教育棟改築工事の関係で、平日開催となりました。今回、シュバルでのホースセラピーを実施する等、これまでにない取り組みもありました。平日にも関わらず、26家族28名の参加がありました。ありがとうございました。

○6月25日(日) 福祉フェスタin吉田
旭福祉センターでは、花苗・菓子・味噌の販売と陶芸体験を行いました。あさひが丘でも作品販売を行いました。たくさんの人にお越しいただき、それぞれの活動について知っていただくよい機会となりました。

就職おめでとう

直島 美聡さん 勤務場所：(株) Misumi 巳八 レム鹿児島

就職までの経緯

高校卒業後、就職したいと希望があり、あさひが丘学園の日中活動やワークショップあすもねで実習を経験しながらハローワークに通い、鹿児島障害者職業センターにも協力をもらいながら準備を進める中で、数件の採用面接を受け、(株) Misumi巳八レム鹿児島から採用通知を受け、平成28年12月から勤務を開始する。

・1日7時間勤務(8:15～16:15) 週休2日制
巳八では、皿を洗ったり、拭いたりしています。また包丁で野菜を切ったり切った野菜をタッパーに詰めたりする仕事もあります。仕事を頑張ってお金をためて、テレビや携帯電話を買いたいです。最近は化粧やファッションに興味があり、雑誌を買って特集などを見ている。今はグループホームで生活していますが、将来は一人暮らしをして家族を呼んだり、友だちを呼んだりしたいです。来年は成人式もあるので、着物を着て成人式にでたいです。

前原 晃さん 勤務場所：寿福産業 ふく福ベイサイド店



就職までの経緯

平成28年、本人の就職への意識が高まってきていることから本格的に就労に向けた支援を始める。対人コミュニケーションに重点を置いて、良好な人間関係の構築を課題として設定し、他者との会話や面接等の支援を重点的に行った。本人の希望に合った就職先を検討していくなかで、寿福産業ふく福吉野店」で実習を開始する。7ヶ月の実習を経て、ここで働きたいという本人の想いもあり平成29年3月に「寿福産業 ふく福ベイサイド店」にて正規社員として雇用される。

ほくは、ふく福のベイサイド店ではたらいしています。おもなしごとは、さらあらいと、やさいのはかりと肉はかりと、かまめしはかりをします。じっしゅうは吉野店です。はかりものと、さらあらいと、店のそとそうじなどをしました。ゴミすてもしました。人とのコミュニケーションをとれるようになった。ベイサイド店は、きんちょうしました。大声で「いらっしやいませ」と「ありがとう」をいえるようになった。ぎょうしゃのさいんをかきます。ほとんどまかせられます。つかれるけどたのしいこともあります。あさは、ちょうれいがあります。おきゃくさんにりょうりをだします。これからは、人とのコミュニケーションとおしごとをがんばります。



「パティッシュのさくら」

さんぽみち



あさひが丘学園 利用者 盛 泰作

去年七月にA B棟からDユニットにひっこしをしました。ぼくは荷物がいっぱいでした。さいしょはマングヤふとんやようふくでいっぱいでしたが、ちゃんとかたづけができました。夏休みにはみんなときりしまの丸岡こうえんにいきました。ぼくはゴーカートで一人たびをしました。さいこうの夏休みでした。つぎに秋まつりがありました。ぼくは秋まつりがわくわくしました。シユバルのバスにぼくと末田さんふたりでシユバルにいきました。本物の馬をはじめました。また十一月の秋まつりがたのしみです。

さいごに五月にはフットベースボールの大会がありました。ぼくはおきなわとたいせんして十九対一でかごしまが勝ちました。ぼくは勝つのがゆめみたいでした。つぎに二かいせんがくまもととかごしまでした。ぼくはさいごのさいごで負けました。ぼくはくやしうらいてポロまげでした。ぼくのしようらいの夢は、はなやさんです。ぼくは大人になって仕事をしたいとおもいます。ぼくはこうこうそつぎようして仕事にはいりたいです。

「在るべき人間」

さんぽみち

旭福祉センター 保護者 川井田 美代子

旭センターにご縁ができたのは、平成二十一年の南日本新聞に掲載されたペーカリー楓の記事がきっかけでした。

健もこんな所で働けたらいいなと思ひ、次女と楓を訪ね、たまたま水流健一さんとお話できました。次女は姉として、一生懸命話をきいてくれました。後に水流さんが家庭の愛情を感じたと言ってくれました。その年の九月からお世話になり、この八月で丸八年が経とうとしています。

高校受験の頃、長年通った公文の先生から良い養護学校がありますよと教えていただいたのに、中学校が推薦してくれた高校に入れてしまったのは今も悔いが残っています。同級生からの理解を得るのは、とても困難な事で、健にとつて思い出したくない三年間を過ごさせてしまいました。

障害に気付けなかった親としての責任を深く感じ苦しい思いでした。今、健は自分の在るべき所において、わかりあえる仲間がいて、充実しています。真面目にコツコツ頑張っていると、

旭センターの方々に言っていたように、健がここで生かされていると感じます。

「公園清掃、楽しかったよ」とか「今日は納品に四力所まわって、販売もしたよ」とかうれしそうに話してくれると、心の底から良かったと思ひます。

新年会で余興の時、健が自分から仲間と舞台上り、肩を組んで歌をうたつて楽しんでる姿を見て、正直うれしい驚きを感じたものです。これからも、健が自分のいるべき所で個性を活かされて、少しずつでも伸びていけたらこんなうれしいことはありません。皆さん、どうぞよろしくお願いします。

「初心に戻って」



旭福祉センター 職員 宮園 誠一

私が旭福祉センターに勤めるようになって、約三年が経とうとしています。

それまでは福祉とは全く関係のない仕事をしてきた私ですが、私自身スポーツが大好きで、二十代の頃にテレビで見た車イススマラソンや障害者スポーツ大会を知ったことがきっかけで、その頃から福祉には関心を

持っていました。

四十五歳のときに会社が突然倒産してしまふ次の仕事を考えた時に、今までと同じような仕事に就くのかそれとも全く別の仕事に就くのか悩みましたが、これを期に経験も資格もないが初心に戻って福祉の仕事にチャレンジすることに決めました。

生活支援員として仕事を始めた頃は、自分が何をどうしたらいいのか全くわからず悩みました。でもその後の講義や講話・研修等いろいろなことを学びました。その学んだ中で私は三つの事を心掛けています。

まず一つめは、自分の心と体の健康管理をしっかりとし、自分の感情・気持ちをコントロールできる力を持つこと。

次に二つめですが、利用者が何を伝えたいのか、利用者の目線まで近づいて話を聴くこと。

最後の三つは、これで良かったのかと繰り返し悩み・考え・反省することを忘れないこと。

以上、三つのことをしっかりと心掛けて、生活支援員としての仕事に取り組んでいきたいと思ひます。

まだまだ大変なこと、わからないことがたくさんありますが、二十代に感じたことを忘れずに、初心に戻って頑張っていきたいと思ひます。

さんぽみち

今回は、平成二十九年四月から新築のグループホームに移ったのもか、の女性六名にインタビューしたいと思ひます。

Q今日は一日休みでしたが、何をしてお過ごしされましたか？
(上田) 居室でテレビを見たり、折り紙(ツル)を折っていました。
(西田) 居室でテレビを見たり、3DS(ゲーム)をしていました。
(古田) 職員と話したり、ジャニーズ番組を見ながら漢字を書いて



いました。
(内屋) 居室でテレビを見たり、折り紙を折っていました。
(佐藤) 居室でテレビを見ていました。ジャニーズ番組とプリキュアを見たり、昼寝をしました。
(直島) 母親の面会日でした。母と一緒に山話をしました。
Q毎日暑いですが、暑い日は何をしていますか？
(上田) 西田、内屋、佐藤 エアコンと扇風機で涼しくしています。
(古田) 直島 エアコンですずしくしています。

Qエアコンと扇風機だけでは怖いな怪談を見て、涼しくはなりませんか？
(全員) (笑)
Q今日のお昼は何を食べましたか？
(全員) スパゲティ、サラダ、サラダ、ハゲテイ。
(古田) 今日は、冷蔵庫の中に入っている材料で作ったからね(笑)でもエビとかハムとか入っています。豪華だったよ。
(西田・古田) ドレッシングも手作りした。美味しかった。
(直島) 少しずつはかかった。
Q職員が作るご飯の量は足りていますか？
(全員) 足りてる。
Q今まで食べたメニューで一番美味しかったものは？
(上田) 覚えてない。
(西田) 煮物が好きです。
(内屋) ...。卵以外は好きです。
(佐藤) エー。ホームで作る。ハヤシライスと他全部。
(直島) クリームスパゲティ。
Qお弁当を持って仕事に行かれる方は何名ですか？
(上田・古田・直島) 3名です。

Q仕事には、バスを利用して帰りますか？
(上田) 七時五分と七時四十五分
(古田) 七時十分
(直島) 七時頃。
Q帰りは何時頃ホームに帰りつきますか？
(上田) 十八時頃
(古田) 十八時三十分過ぎ
(直島) 十七時頃
Qホームで過ごしている時間を何をしていますか？
(上田) 私は折り紙を頑張つて折つてあげてくたさい。
(西田) 私は折り紙を頑張つて折つてあげてくたさい。
Q歌をうたっていますか？その時の気分がアーストは変わりますか？
(西田) あと、父の仏壇に供える水を毎日入れかえています。

と「ただいま」を言っています。
(古田) 居室の掃除と片付け、「漢字」を書くこと。「算数問題」を解いています。まだかけ算までいけません。早くかけ算の勉強をしたいです。日記も毎日書いています。
(内屋) 折り紙、ミサンガを作っています。「漢字」も頑張つて勉強しています。二百字ノートを使っています。
(佐藤) 「ひらがな」を書く練習をしています。苦手だった「あ・き・さ」が上手に書けるようになりました。
(直島) ...。何もなし。

Q新しいホームももかに四月から入居していますが、びっくりした事、うれしい事なんでもいいです。教えてください。
(上田) 特にないです。
(西田) 歯医者が近くなった。「コンビニ」が近くなった(笑)
(古田) バス停が近くなって、仕事に行く時はバスの乗り換えをしなくても職場に行けるようになりました。
(内屋) うれしかった事があります。夕方に緑ヶ丘での生活ができた事。
(佐藤) わかりません。
(直島) 特にないです。
Q女性六名で生活するようになって、困った事、今までの違うこと、戸惑ってしまった事、ありますか？
(上田) うーん。困った事はあつたけど、職員に相談してきた。
(西田) まあーね。新しいももかに来てたかさん泣きました。その度に職員と話聞いてもらつて解決しています。
(古田) 困ったことは職員に電話で話しています。とまどうことは六人居ることに戸惑つた(以前のももかは女性四名で生活していました)。
(佐藤) あのね。泣いた時もあった。みんなとケンカした時、どうやって解決していいかわからない。けど職員と話をして解決できて

いる。
(直島) あるけど...。ない。
Qホームで起こった問題やルールはどうやって決めていますか？
(上田) 月一回ホームのミーティングと職員に相談。
(西田) ホームミーティングで話をする。職員に聞いてみる。
(古田) リビングにみんなが集まって話をする。職員に聞いてみる。
(内屋) 職員と話をする。
(佐藤) ミーティングして職員と話す。
(直島) 睡魔が...。
Qグループホームでの行事がたくさんありますが、一番楽しみな行事は何ですか？
(上田) 忘年会。
(西田) 旅行。
(古田) 暑気払いと新年会
(佐藤) 全部
(直島) グループホームに来たばかりなのでわからない。
Q最後の質問です。これから将来の目標があれば教えてください。
(上田) 目標はあるけど、まだ言えない。
(西田) お金をためて、一人暮らしをすること。シェアハウスもいいかな。老後は縁側でお茶を飲むのが夢です。
(古田) あるよ。スピーチコンテストで言ったこと全部です。一人暮らし、結婚したいけど、今は相手がいませんが赤ちゃんを産みたい。あと、お金をためて職員とご飯食べに行きたい。職員と2人で旅行に行きたい。
(内屋) 今のところ、考えていない。
(佐藤) お金をためて、買いたい物を買おう。今は「ウォークマン」を買いたい。
(直島) お金をためて、一人暮らしをする。
みなさん、ありがとございます。いろいろな話を聞くことができて良かったです。新しいももかでの生活楽しんでください。



すなつぶスナツプ

